

トンネル台帳

〔様式1〕

名 称		トンネル		路線名		一般国道313号		管轄整備局名		鳥取県 中部総合事務所 県土整備局	
所在地		自 至		距離標		岡山県		作成年月		平成20年1月	
コード		0		トンネル等級		(1-6) + 40m		更新年月		平成26年8月	
区分		上下線共用		H22交通量(台/日)		舗装		種別		コンクリート舗装	
一般有料区分		一般(無料)		大型車混入率		14.6%		厚さ		25.0 cm	
トンネル分類		陸上トンネル掘削工法		壁面種類		覆工(内装なし)		面積		19695 m ²	
完成年次		1997年3月		天井種類		覆工(内装なし)		種別		ナトリウム灯	
トンネル延長		2626.0		形式		アーチウイング式		灯数		鳥取側 113 岡山側 284 台	
土かぶり		288.0		延長		0.70 m		自然・強制の別		鳥取側 自然換気 岡山側 機械換気	
内空断面積		49.6, 60.7, (49.4)		形式		アーチウイング式		方式		模型軸流式電動機内装 (ジェットファン)	
道路全幅		8.5		延長		0.70 m		台数		9 台	
車道幅員		6.5		アーチ		30 cm		排水設備の種類		自然排水	
路肩幅員		左0.25 右0.25		側壁		30 cm		延長		30.0 m	
歩道等		左0.75 右0.75		インバート		45, 50, なし cm		面積		195.0 m ²	
建築限界		4.7		アーチ		453 cm		都道府県名		岡山県	
中央高		6.5		側壁		906 cm		市区町村名		真庭市	
有効高		*		インバート		1695 cm		路線名		一般国道313号	
縦断勾配		下り3.0%		規格		管理者名		延長		1786.0 m	
直線区間長		0.0m		種類		施工業者		佐藤工業株式会社		L=336m	
区間長		2626.0m		占有物件		熊谷組・森本組共同企業体		L=2290m			
曲線区間		A1=800m				現況					
終点側クロソイド		1400m									
終点側クロソイド		A2=1000m									
トンネル工法		NATM工法		特記							
トンネル工法		NATM工法		特記							

トンネル非常用施設			
施設の内訳	個数	備考	
非常用電話	7	NTT支給品	
押ボタン通報装置	27	I型100V	
火災検知器	*		
警報表示板	2	電光式	
点滅灯	1	電光式	
音信号発生器	*		
誘導表示板	27	反射式	
排煙設備	*		
避難通路	*		
消火栓	1	消防隊専用	
消火器	54	ABC粉末6kg型 GR6692	
大型消火器	2	ABC粉末40kg型	
給水栓	*		
無線通信補助装置	*		
ラジオ再放送設備	1	空中線	
拡声放送設備	*		
水噴霧設備	*		
ITV	*		
非常用電源設備	*		
非常駐車帯	4	L=26m	
方向転換所	*		

※ 更新があれば、更新年月を記入すること。

トンネル台帳 (其の1/6)

名称	犬伏トンネル	路線名	一般国道313号	管轄	真庭地方振興局	倉吉地方県土整備局	掘削方法	調査番号	NO. 1
所在地	自 岡山県真庭郡八束村下長田 至 鳥取県東伯郡関金町関金宿	距離標	自 岡山県 至 (1-6)+40m	管理者	起点側 維持補修課	終点側 維持管理課	ナトムベンチカット工法 側壁導坑先進工法	調査年月日 平成 14 年 11 月 28 日	
				管理費用負担率	68 %	32 %		改定年月日	

基本諸元			トンネル構造			諸施設一覧			トンネル非常用施設			占用物件													
分割区分	上り下り2車線	トンネル延長	鳥取 県	840.0	m	他域延長	都道県道 市町村名	岡山県真庭郡八束村東	排水施設	種 別	自然排水	通報装置	名 称	形 式	個数	種 類	寸 法	管理者名							
一般・有料	一般(無料)		岡山 県	1786.0	m		分割番号			形式	円形水路 中央管渠		非常用電話	NTT支給品	7	上水道	無し								
トンネル等級	B		合計	2626.0	m		延長	1786.0		断面	φ300 不明		押ボタン通報	I型100V	27										
トンネル分類	陸上				m		通行規制等の有無						火災検知機	無し		下水道	無し								
交 通 量	2800台/日	最大土被り		288.0	m	制限の内容			坑口保護工	起点側	もたれ式擁壁	非常警報装置													
トンネル工法	ナトムベンチカット工法 側壁導坑先進工法	内空断面積	49.6	60.7 (49.4)	m ²	トンネル入口部照明	種 別	ナトリウムランプ		終点側	もたれ式擁壁														
山岳・都市の区分	山 岳 部	壁面種類	複工シールド (内装無し)		トンネル内部の照明施設		灯 具	低圧ナトリウムランプ		融雪施設	位 置		鳥取県側坑口	避難誘導設備	名 称	形 式	個数	ガス管	無し						
道路幾何構造	天井種類	天井種類	複工シールド (内装無し)				灯 数	L=46 R=49			延 長		30.0 m		警報表示板	電光式	2								
第3種2級							非常電源内蔵	形式	非常電源内蔵		面 積	195.0 m ²	可変情報板		電光式	1	その他	無し							
設計速度	60 km/h	坑門形状	アーチ	30 cm		種 別	ナトリウムランプ	千島配列	形 式		ロードヒートタイプ	宣言発生装置 補助警報表示板	電光式		1										
法定速度	50 km/h	覆工巻厚	起点	形式	アーチウイング ^(仮定)	配置	向合せ配列	換気方法	起点側	種 別	機械換気	消火設備・その他の設備	名 称	形 式	個数	備考									
直線区間	不明 m		延長	W=21.70・H=8.00 L=0.70 m	灯 具	低圧ナトリウムランプ	灯 数										L=80 R=104	設置台数	9.0 台	誘導表示板	反射式	27			
曲線区間	不明 m		終点	形式	アーチウイング ^(仮定)	非常電源内蔵	形式										非常電源内蔵	種 別	自然換気	消火栓	消防隊専用	1			
①	A1= 不明 m		延長	W=17.85・H=8.00 L=0.70 m	灯 具	低圧ナトリウムランプ	灯 数										L=45 R=49	方式	—	消火器	ABC粉末40kg型	54	27箇所×2本(押しボタン通報下部に設置)		
線形要素	A2= 不明 m	半径	側 壁	30 cm	トンネル出口部照明	配置	向合せ配列	大規模構造物など	終点側	方式	—	設置台数	—	大型消火器	40kg型	2	給水栓	無し							
	②		A2= 不明 m	インバート	不明 cm	全体ランプ数	417台												鳥取側	133台	岡山側	284台	無線通信機	無し	
	③		A1= 800 m	側 壁	9.06 m	入口接続	配置												—	位置	形式	個数	ラジオ再放送	空中線	1
	鳥取側		A2= 1000 m	インバート	不明 m	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-23B												灯 数	L=1 R=0	起点側坑口	トンネル延長 表示板	1	拉声再放送	無し
縦断勾配 (起点側より)	上り 勾配	%		出口接続	配置	—	トンネル内	県界表示灯	1	水噴霧設備	無し														
	下り 勾配	3.0 %		灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-23B	灯 数	L=0 R=1	終点側坑口	トンネル延長 表示板	1	ITV	無し	調査NO.	NO. 1											
												非常用電源	無し	路線名	一般国道313号										
幅員構成	全幅員	8.5 m	舗装構成	種 別	コンクリート舗装	トンネル外部の照明	入口接続	配置	—	位置	形式	個数	非常駐車庫	L=26m	4	トンネル名	いわのり 大狭トンネル								
	車線数	2車線		表 層	25 cm		灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-23B	灯 数				L=0 R=1	ラジオ受信表示板	1	方向転換案内	無し	竣工年月日	1997年3月						
	車 道	路肩 0.25 m 車道 6.5 m 路肩 0.25 m		基 層	— cm		灯 数	L=1 R=0																	
	歩 道	0.75 m 0.75 m		路 盤	15 cm																				
高さ	中央分離帯	無し m																							
	建築限界	4.7 m																							
	中央高	6.5 m																							

トンネル台帳 (其の3/6)

名 称		大狭トンネル		路線名		一般国道313号		管 轄		真庭地方振興局		倉吉地方県土整備局		掘削方法		ナトムベンチカット工法		調査番号		NO. 1	
所在地	自	岡山県真庭郡八束村下長田	距離標	自	岡山県	管理者	起点側	維持補修課	終点側	維持管理課	側削方法 <td>側削方法</td> <td>側削方法</td> <td>側削方法</td> <td>側削方法</td> <td>側削方法</td> <td>側削方法</td> <td>側削方法</td> <td>側削方法</td> <td>側削方法</td> <td>側削方法</td>	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法
	至	鳥取県東伯郡関金町関金宿		至	(1-6)+40m			管理費用負担率		68 %		32 %	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法	側削方法

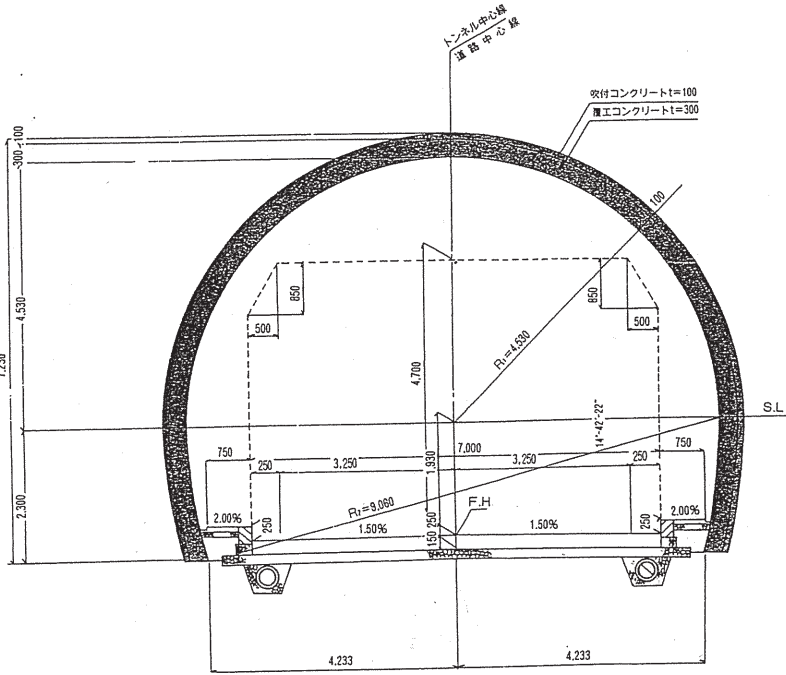
標準断面図 (道路台帳資料)

現場写真

起点側坑口 (岡山側)



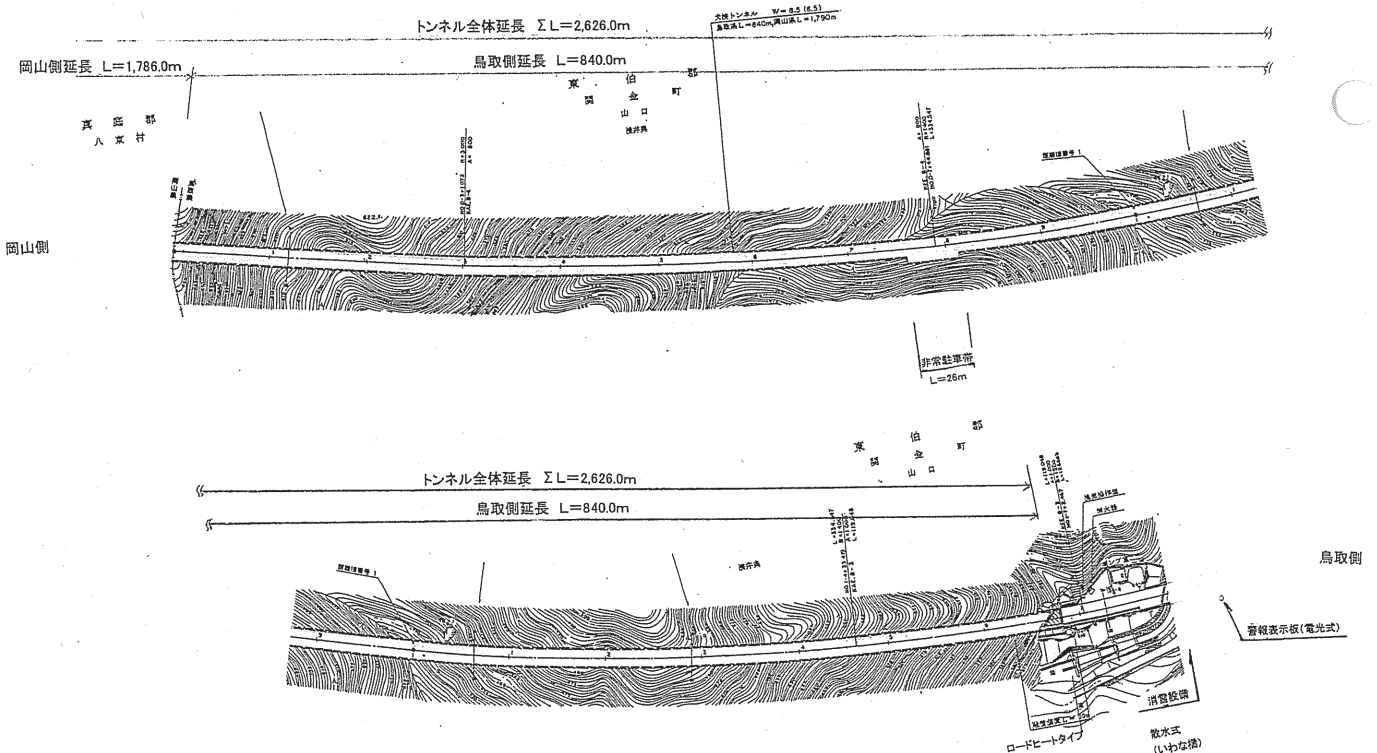
終点側坑口 (鳥取側)



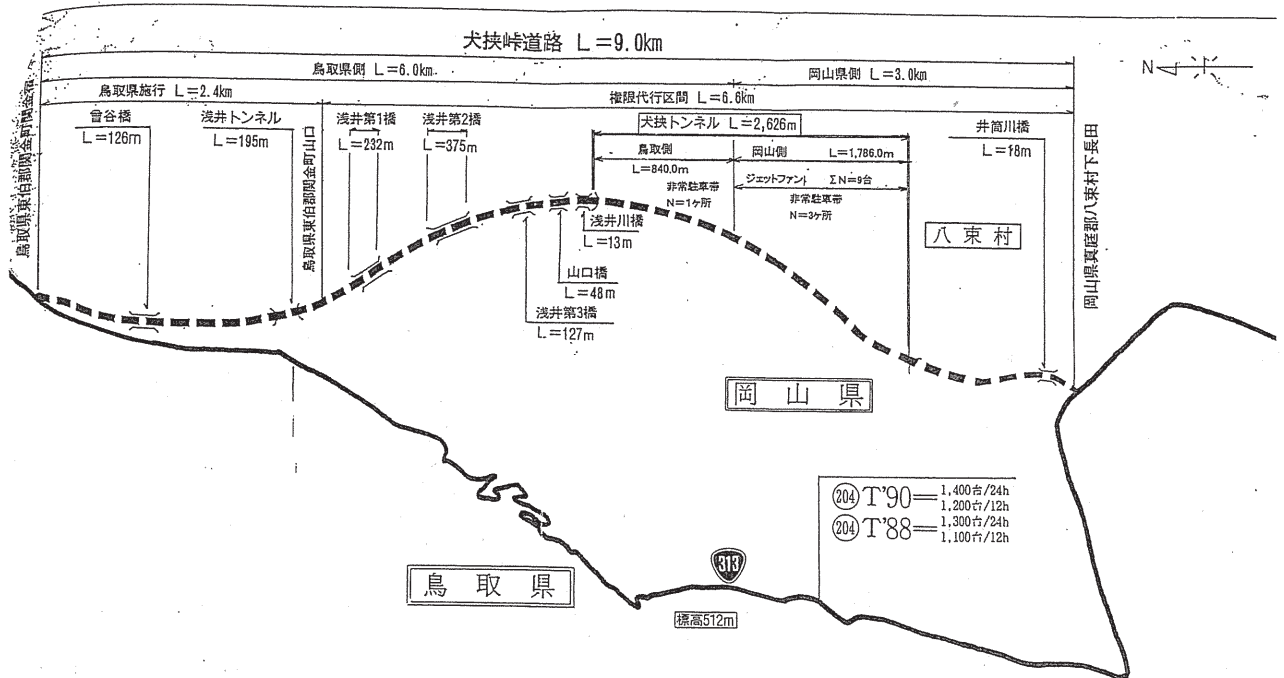
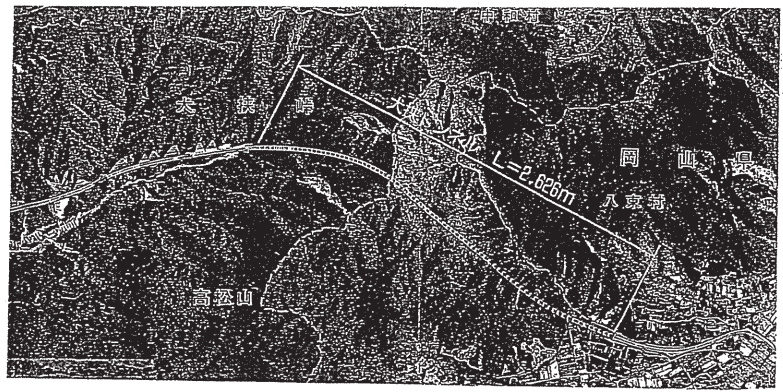
トンネル台帳 (其の4/6)

名 称		大狭トンネル		路線名		一般国道313号		管 轄		真庭地方振興局		倉吉地方県土整備局		掘削方法		調査番号		NO. 1	
所在地		岡山県真庭郡八束村下長田 至 鳥取県東伯郡関金町関金宿		距離標		自 岡山県 至 (1-6)+40m		管理者		起点側 維持補修課		終点側 維持管理課		側 削壁掘削先進工法		調査年月日		平成 14 年 11 月 28 日	
								管理費用負担率		68 %		32 %				改定年月日			

平面図 (道路台帳)



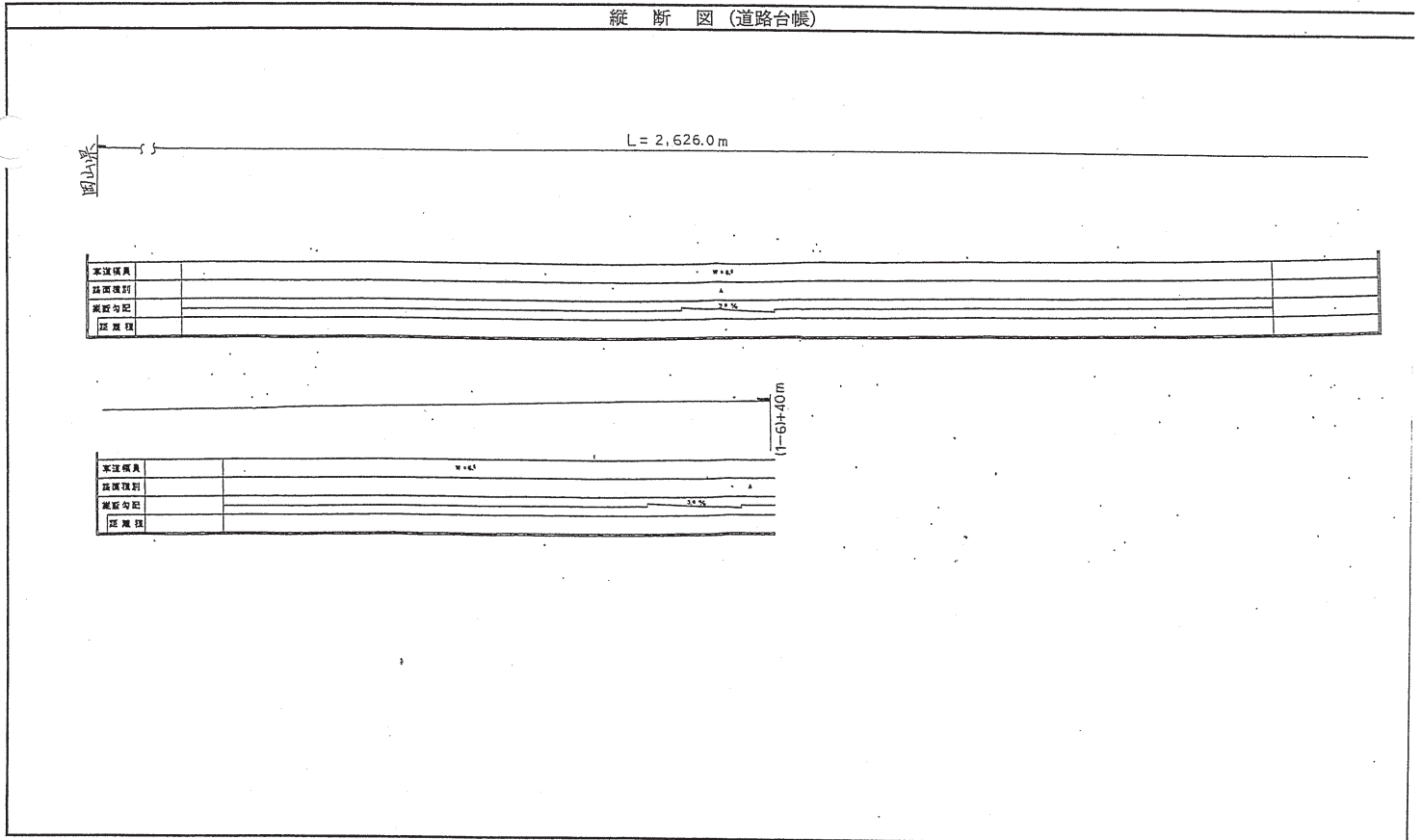
全体図



トンネル台帳 (其の5/6)

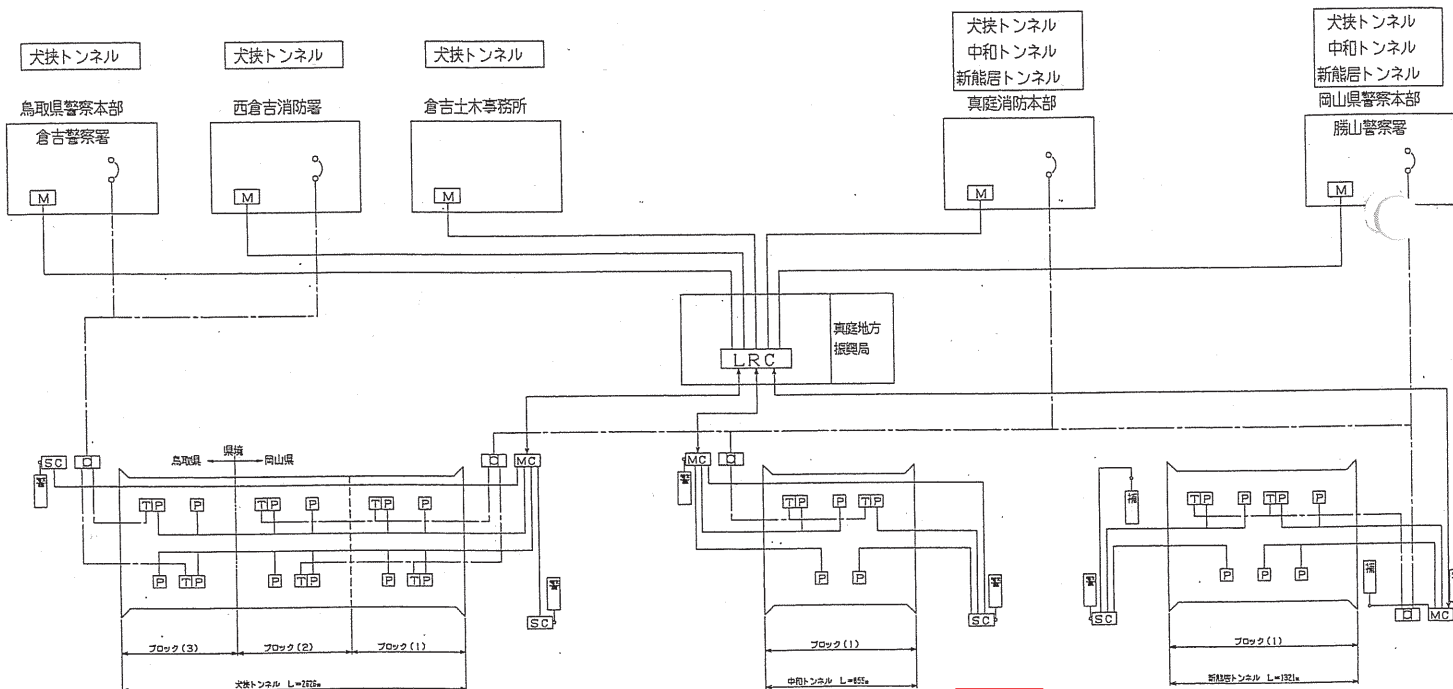
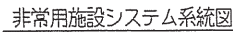
名称	大挾峠トンネル	路線名	一般国道313号	管轄	真庭地方振興局	倉吉地方農土整備局	掘削方法	ナトムベンチカット工法	調査番号	NO. 1
所在地	自 岡山県真庭郡八束村下長田	距離標	自 岡山県	管理者	起点側	維持補修課	終点側	維持管理課	調査年月日	平成 14 年 11 月 28 日
	至 鳥取県東伯郡関金町関金宿		至 (1-6)+40m	管理費用負担率	68 %		32 %		改定年月日	

縦断図 (道路台帳)



名 称		大隈トンネル		路線名		一般国道313号		管 轄		真直地方振興局		倉吉地方県土整備局		掘削方法		調査番号		NO. 1			
所在地		岡山県真直郡八束村下長田		距離標		岡山県		管理者		起点側		終点側				切壁掘削先進工法		調査年月日		平成 14 年 11 月 28 日	
		至 鳥取県東伯郡閑谷町閑金宿		至		(1-6)+40m		管理費用負担率		維持補修課		維持管理課						改定年月日			
										68 %		32 %									

犬伏トンネル非常用施設機器配置図 S=1:5000



記号	名称	数量	(内訳)
LRC	長距離線路	1	
MC	主幹線設置	3	(0)
SC	新幹線設置	4	(1)
M	モニター機	5	
○	非常用監視台	4	
□	NTTの端子箱	4	
型	非常監視板	6	(1)
箱	複写機用紙	2	(0)
T	非常監視板	※2枚	(10)
P	特殊台設置	※2枚	(18)

注) 1. 犬伏トンネルは、受信側設置及び、モーター差は3ブロック表示とする。

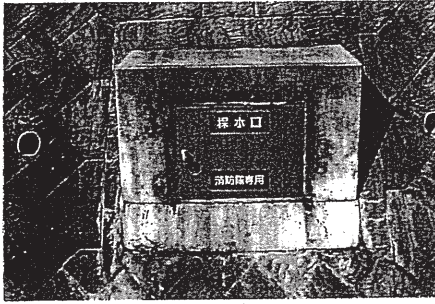
2. 犬伏トンネルは行政課により消防・警系への非常電話通報は区分されている。

トンネル台帳(現況写真)

名称	大狹トンネル	路線名	一般国道313号	管轄	真庭地方振興局	倉吉地方県土整備局	掘削方法	ナトムベンチカット工法	調査番号	NO. 1
所在地	自 岡山県真庭郡八束村下長田	距離標	自 岡山県	管理者	起点側	維持補修課	終点側	維持管理課	調査年月日	平成14年11月28日
	至 鳥取県東伯郡関金町関金宿		至 (1-6)+40m	管理費用負担率		68 %		32 %	改定年月日	

現況写真

消火栓 (岡山側)



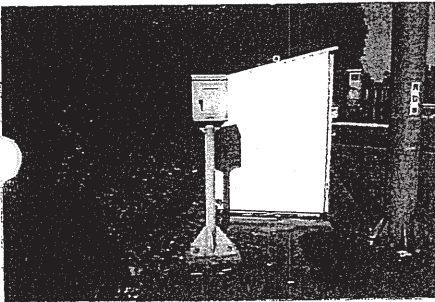
大型消火器 (鳥取側)



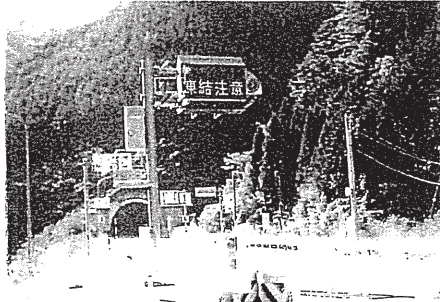
引込用開閉器函 (岡山側)



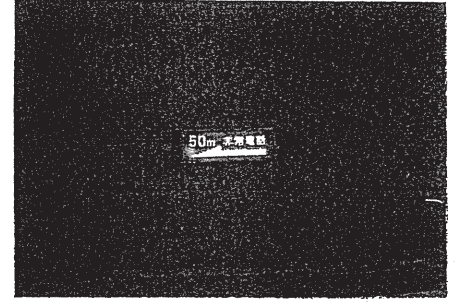
換気操作盤 (鳥取側)



警報表示板(電光式) (鳥取側)



誘導表示板 (反射式)



トンネル台帳(現況写真)

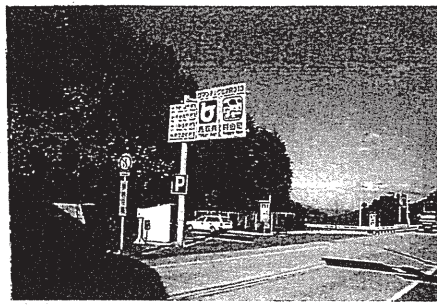
名称	大狹トンネル	路線名	一般国道313号	管轄	真庭地方振興局	倉吉地方県土整備局	掘削方法	ナトムベンチカット工法	調査番号	NO. 1
所在地	自 岡山県真庭郡八束村下長田	距離標	自 岡山県	管理者	起点側	維持補修課	終点側	維持管理課	調査年月日	平成14年11月28日
	至 鳥取県東伯郡関金町関金宿		至 (1-6)+40m	管理費用負担率		68 %		32 %	改定年月日	

現況写真

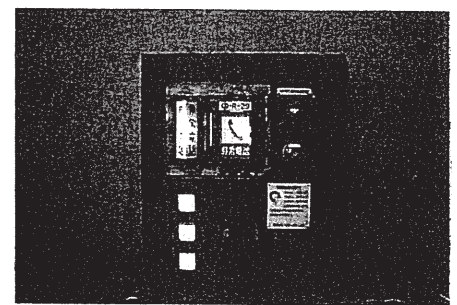
大型標識 (鳥取側)



大型標識 (鳥取側)



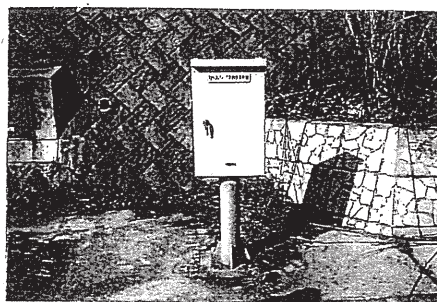
非常電話・通報装置・消火器



補助警報表示板(路側用) (岡山側)



パルプ受機側操作盤 (岡山側)



換気装置(シットファン) (岡山側)

